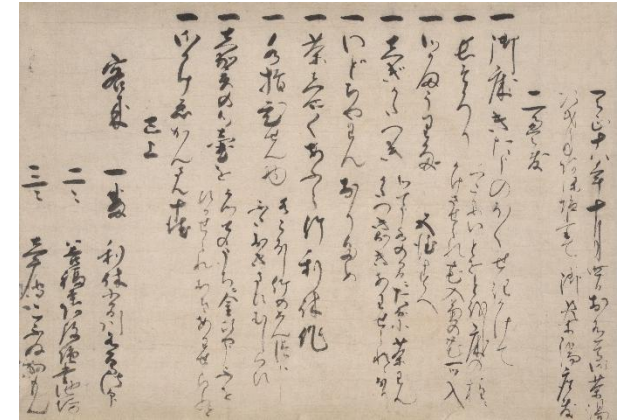


※展示名称：神戸で出会う、豊臣一族

※会期：2026 年 7 月 11 日（土）～ 2026 年 8 月 23 日（月）

天下人「太閤さん」として知られる豊臣秀吉は、有馬温泉を愛して生涯に 9 度も訪れるなど、神戸ゆかりの人物です。また、今話題の秀吉の弟・秀長も、秀吉には及ばないものの生涯において 3 度、有馬温泉で湯治を楽しんでいた記録が残されています。このように、神戸は秀吉のみならず、その家族や家臣たちのゆかりの地でもあります。本展示では、地域に遺された文化財より、その足跡の一端をご紹介します。



有馬茶会記 善福寺蔵

[出品資料]

指定	資料名（所蔵番号または所蔵）	作者	材質技法	員数	時代
	羽柴秀吉寺領宛行状 善福寺蔵		紙本墨書	1 幅	天正 7 年（1579）
	仙石秀久書状 道場町自治会蔵		紙本墨書	1 点	天正 7 年（1579）
	羽柴秀吉書状 善福寺蔵		紙本墨書	1 幅	天正 9 年（1581）
	おね寄進状 善福寺蔵		紙本墨書	1 幅	天正 13 年（1585）
	有馬茶会記 善福寺蔵		紙本墨書	1 幅	天正 18 年（1590）
神戸市指定文化財	石田正澄書状 太山寺蔵		紙本墨書	1 幅	戦国時代、16 世紀後半